

報告

第31回全日本医師テニス北海道大会および スポーツ予防医学研究会

全国各地からの参加登録数298名、テニス出場者は281名にのぼる大会になりました。

スポーツ予防医学研究会

2004年9月19日札幌グランドホテルにおいて開催されました。北大教授・安田和則先生が「スポーツ活動における膝の障害と先端的治療の動向」を講演し、スポーツ医学の最先端の知見を紹介してくれました。引き続き行われた懇親会では日本を代表するプロスキー冒険家・三浦雄一郎氏に「高齢者でも挑戦する精神を持ってば夢がかなうーOld Boys be Ambitious!」と題したお話を伺いました。それに先だって上映されたエベレスト登頂のビデオ映像はすさまじい迫力で会場を包み、三浦氏がエベレストの頂上に立った場面では鳥肌が立つような興奮と感動が起り思わず会場から大きな拍手が湧き上がりました。全国から集まった290余名の会員の和やかな歓談と北海道特産品の料理に舌鼓を打ち2時間半があっという間に過ぎてしまいました。

第31回全日本医師テニス北海道大会

15年振りの北海道開催となったテニス大会は、予想を遥かに越える298名の会員・ご家族の参加のもと9月18日、19日、20日の3日間、野幌総合運動公園テニスコートとリーヴテニスクラブにて開催されました。事前に北海道医師テニス協会のメンバーによる8回の実行委員会が開かれ周到な

準備が行われましたが、2日目突然の雨に見舞われ大会運営に遅れができました。しかし参加者有志の協力のもと速やかに排水作業が行われ短時間で試合が再開できました。42種目、総試合数458にのぼる大会でしたが無事に終了しました。会場では北海道の味覚コーナーとしてボランティアの医師夫人達のサービスでトウモロコシやトマト、町村牛乳などが振舞われ、好評を博しました。

北海道から総勢55名が参加し、当初の予想を上回る活躍をしました。北海道選手の入賞者を紹介いたします。来年は佐賀大会が行われる予定ですが、九州ウィンブルドン・テニスクラブの天然芝コートでの再会を約束し、なごりを惜しみながらお別れしました。

北海道関係者の入賞一覧

<シングルス>

チャンピオン	準優勝	今井 真
65歳以上B	優勝	遠藤 雅之
	第3位	今井 規
60歳以上B	準優勝	守屋 敬純
55歳以上A	優勝	八木 知徳
50歳以上B	準優勝	宇野 学
45歳以上A	第3位	鈴木 朝之
35歳以上A	第3位	辻野 一三



<ダブルス>

70歳以上B

準優勝 安田 侑二・亀田 義昭 組

65歳以上B

準優勝 遠藤 雅之・高橋 担 組

第3位 横田 康正・大河原 章 組

60歳以上B

第3位 守屋 敬純・築詰 邦彦 組

55歳以上A

優 勝 八木 知徳・安藤 譲二 組

50歳以上B

優 勝 宇野 学・住元 巧(愛媛)組

準優勝 浅香 正博・恩田 光信(千葉)組

45歳以上B

第3位 石井 良文・鈴木 朝之 組

35歳以上A

準優勝 須田 浩太・篠崎 浩之(埼玉)組

第3位 辻野 一三・清水 康 組

女医オープン

第3位 金谷 美加・福井チナミ(福岡)組

医師夫人シニア

第3位 安田 裕子・三浦 幸江 組

医師夫人オープン

第3位 菅原 眞弓・太田由美子 組

夫婦ダブルス130歳以上

優 勝 中川 喬・寛子 組

夫婦ダブルス130歳以上コンソレ

優 勝 安田 侑二・裕子 組

夫婦ダブルス100歳以上コンソレ

優 勝 深谷 徹・ひろみ 組

最後に北海道大会開催にご支援いただきました
北海道医師会および札幌市医師会に厚く御礼申し
上げます。